

知って得する
白洋舎からのお便り

ふんわり

しみの応急処置-しょうゆ編-



①

衣類に付いたしょうゆを、乾いたティッシュやタオルで吸い取るか、押さえるようにして移し取ります。

Point!

いきなり水を付けないこと。
シミが広がってしまいます。
素材によっては、縮んだり、
風合いが変わってしまうこともあります。

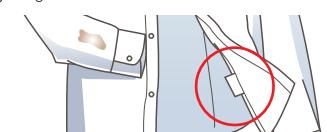
②

①の作業を、ティッシュ等の面を変えながら、しょうゆが移らなくなるまで繰り返します。



③

しょうゆのシミが付いた衣類の素材をチェックしましょう。
絹、レーヨン、毛（特に、取扱い表示に ：水洗い不可とあるもの）は、④の作業はせずにクリーニング店へ。



④

シミの下にきれいなティッシュかタオルを重ねます。
水で濡らしたティッシュでシミの部分を叩いて、下に重ねたティッシュ等に汚れを移していきます。
水で濡らしたティッシュはこまめに交換し、下に敷いたティッシュ等の面も変えながら、しょうゆのシミが薄くなるまで繰り返します。

Point!

おしぼりやウェットティッシュは、水以外に消毒成分などが含まれ、変色の原因となることがあるため、使用しないこと。



⑤

帰宅後、水洗いができるものは洗濯をしましょう。
家庭で洗濯ができない衣類の場合、なるべく早くクリーニング店へ。
その際、いつ、どこに、どんなシミが付いたか、を伝えるのを忘れずに。



Hakuyosha
CLEAN LIVING